

第一部「パネルディスカッション」**～「今すべき事、今だからすべき事」～**

7月15日 於 食事苑京阪

(有)八川製作所 八川 晃大

機青連7月例会は「今すべき事、今だからすべき事」をテーマに、経営環境委員会が担当し、京都府様、京都産業21様からも多くの出席を頂く中での開催となりました。今期の初めに会員の皆さんにご協力を頂いたアンケートを元に現在の大変厳しい景況の中、会員企業それぞれが意見を出し合い「現状を乗り越えて行く為の意見交換、また気付きを得られる場を。」と言う思いで今回の例会を企画致しました。今回の例会は二部構成とし、一部であるこの日はパネルディスカッションを行いました。参加していただいたパネラーの皆さんとテーマは以下の通りです。

パネルディスカッション前半 テーマ「売り上げ、コスト、営業」について
株式会社 DG 工業 佐藤伸広氏 城陽富士工業株式会社 江森正和氏
株式会社大栄製作所 吉岡 恵氏 株式会社有田製作所 有田一繁氏

パネルディスカッション後半 テーマ「雇用、社内教育、社内取り組み」について
株式会社ハタナカ 畠中国彰氏 株式会社木村製作所 木村俊彦氏
三栄金属工業所 秋本教仁氏 山本精工株式会社 山本勇輝氏

コーディネーター
有限会社八川製作所 八川晃大

(役職は省略)

前半では今まで経験した不況により各社が学び、今回に活かされている事を意見していただきました。またどんどん激化するコスト競争の中で、「すべてを受け入れて行くだけで進めていけば必ず行き詰ってしまう。こんな状況下ではあるが今まで培ってきた営業戦略や技術面での自社の強みを活かして売り上げ・利益の確保を目指す。」と言った意見も有りました。新規営業についてもパネラーの皆さんはもとより、会場からも意見を伺いましたが、積極的にされてはいるが一同に厳しいと言った意見でした。

後半では雇用助成金に対応するために現在されている社内教育の報告や疑問などの意見交換がありました。社内だけで行っておられる企業、社外からも講師等をお迎えしてされている企業さまざまありましたが、「コストを掛けずに次の時代に繋がる教育をしっかりとやっていく。」と言う事でした。機青連各企業もいろいろな形で社内教育をされている企業が多く有ります。今後も会員企業間で活発な意見交換をして協力していければと感じました。次に、今まで常に中小企業が抱えている人材不足の問題に対して、何とかして今の人材を確保したい、社員の雇用を守って行きたいという葛藤など。また今だからこそ積極的なリクルートによって優秀な

人材の確保に力を入れておられる企業もあり、現在の求職者から見た中小企業に対する見方の変化などを実際の経験から意見していただきました。

拙いコーディネーター(私)でしたが、前半・後半を通して積極的な意見をいただきましたパネラーの皆さんと会場から貴重な意見をいただきました皆さん、本当にありがとうございました。

また最後になりましたが、当日会場に足を運んで頂き、遅くまでお付き合い頂きました京都府の皆様、産業21の皆様に対しまして改めて御礼申し上げます。そして例会の最後に貴重なご意見をいただきました事、重ねて御礼申し上げます。ありがとうございました。

